

企画情報研究会

面白くないことはしたくない

理学部数学科一学年

江崎 剣

学内という枠にとられず広島中で活動したい。いまいちパツとしない広島中の街を面白くしたい。何かデカイことがしたい。面白くないことはしたくない。そんな学生の集団がボクたち企画情報研究会です。

企画情報研究会は文化サークル連合に所属するれつきとした広大のサークルです。しかしその実態は広島中の大学からメンバーが集まる企画集団「トマトハウス」です。



ボクたちは「広島若者文化の活性化」をコンセプトに新入生歓迎パーティー、六月祭、マリナーパーティー、十一月祭、スキーツアーなどの企画・運営やミニコミ「KOTO」・広大新入生のミニコミ「ひろだいにゆうがく」の発行、新聞・雑誌への記事掲載などの活動をしています。メンバーがいろいろな大学から集まっていることもあって、広大の他のサークルにはない活気、明るさがあります。メンバーはとも仲が良く、広大の女のことは相手にされないというのは全くのウソです。

企画情報研究会トマトハウスに興味を持った人はボクたちのイベントに参加するか、八丁堀にある事務所（BOXのこと）に遊びに来て下さい。

イラストマンガ研究会

可能性を広げる

理学部数学科一学年

平田 久也

一口にイラストマンガ同好会といいますが、私たちのサークルには、実にいろいろな人がいるわけで、傍から見ると、きつと、とてもユニークな集団に見えることでしょう。

そんな私たちにも共通する事があります。それは、「マンガやイラストが好きだ」ということです。そんな私たちの活動について少し御紹介しましょう。まず、週一回開かれる総会、そして毎月一回の部内誌の発行です。

部内誌は、みんなの作品で作る本のことで作品発表の場のようなものです。そして、一年に一回の正式対外誌の発行。この本は、主にサークル外の人に読んでもらおうという本として、まさにその一年間の活動を表わすものといっても過言ではありません。その他、夏合宿、クリスマスコンパなどの行事があり、年二回の大学祭では、バザー、イラスト展示をやっています。と、簡単な紹介をしましたが、このサークルの人たちは、みんな本当に個性的で、気さくな人ばかりです。そして、そんな人たちの中で、活動出来るということ、きつと、とても素晴らしいこと、でしょう。このサークルが、一人でも多くの人に支えられるようになれば、これ以上、うれしいことはないかと、私たちは思っています。

